

まちづくり懇談会資料（本郷地区）

1. 本郷地区浸水対策経緯

本郷地区については、台風等の大雨による利根川の増水、潮位の影響、既設水路の能力不足等により、浸水被害が発生しており、昨年度の台風19号では、家屋被害や道路冠水等の浸水被害が発生している。無堤防地区であることから、堤防の早期完成に向けて国土交通省・財務省へ要望活動を行っており、昨年度は神栖市単独で要望したが、今年度は対岸の銚子市とともに要望している。国土交通省をはじめとした関係機関と協議会等を開催し、利根川の治水対策の協議を継続している。

神栖市の排水対策としては、利根川からの逆流を防ぐフラップゲートを設置し、地盤の低い箇所へ内水排除のためのポンプ施設を設置する工事を計画している。また、市道1-2号線にある排水能力が低い水路の改修工事や、総合支所周囲の道路の改修工事を計画している。

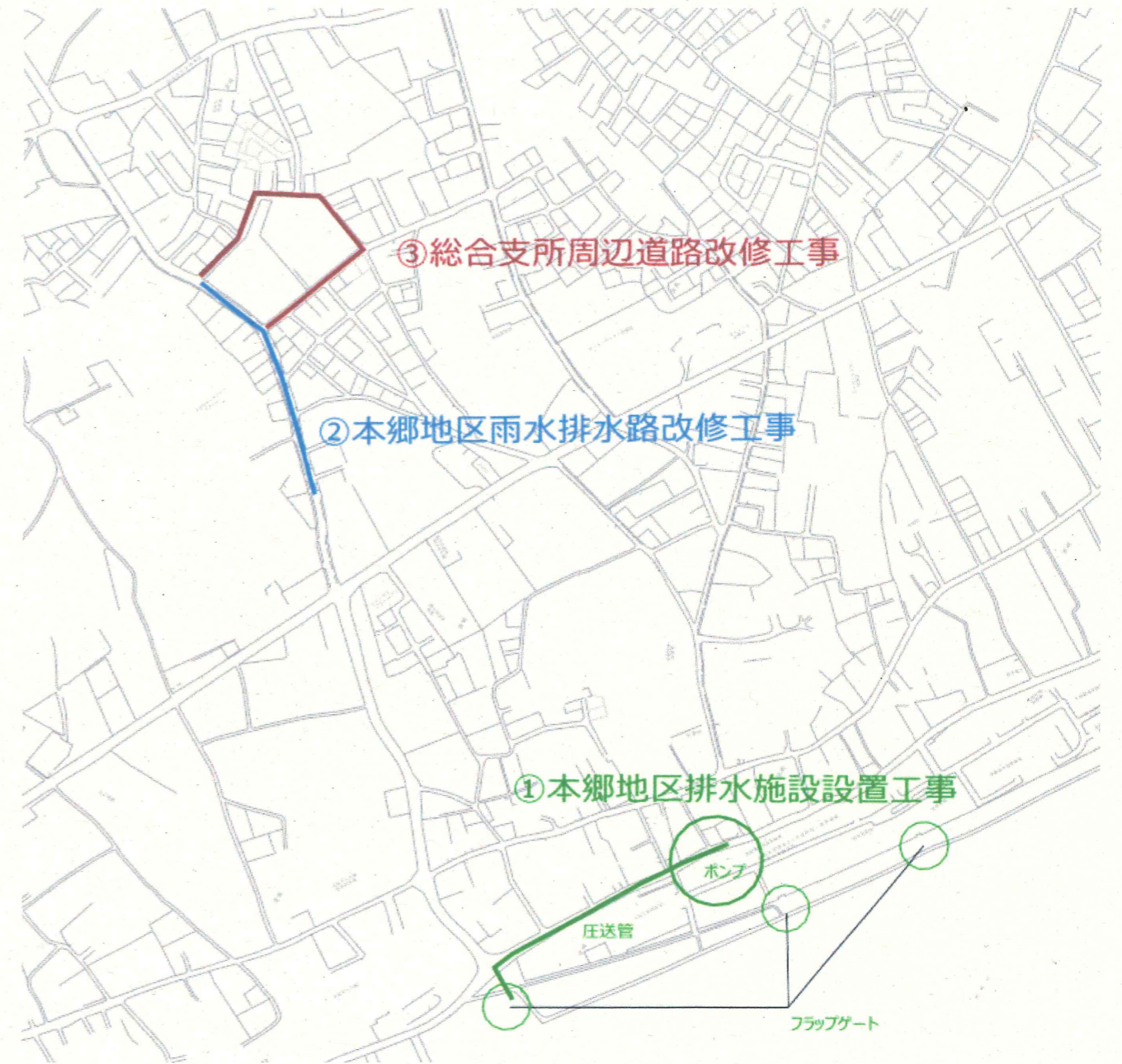
○工事概要

図面表記 番号		工事内容 (概算工事費)
①	本郷地区排水施設設置工事	フラップゲート3基 ポンプ 圧送管 ¥220,000(千円)
②	本郷地区雨水排水路改修工事	市道1-2号線にボックスカルバート1500×1200を設置 総延長L≒400m 複数年かけて整備予定 ¥360,000(千円)
③	総合支所周辺道路改修工事	改修工事検討中

○スケジュール

図面表記 番号	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①	測量設計中	工事	→		
②	測量設計中	工事	→	→	→
③	測量設計中	②の工事完了に合わせて施工予定		→	→

○位置図



本郷地区採用予定
バランスウエイト型フラップゲート



※平時は流れを阻害せず、外水が高い場合は逆流を防ぎます。

バランスウエイト式フラップゲート概要

